
クラウン・ザ・フル

山羊ノ宮

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クラウン・ザ・フル

【Nコード】

N5486I

【作者名】

山羊ノ宮

【あらすじ】

初め一つの存在があった。

だが、それはやがて分かれていき四人の神となった。

怒りの神マグニカはマグマをふかせ大地を。

悲しみの神ソルキトエルジュの涙は海を。

喜びの神アローマニロアは花を撒き、玉で着飾った。

楽しみの神フォクセシグルは舞い風を起こした。

四人の神はそうして世界を創っていった。

初め一つの存在があった。

だが、それはやがて分かれていき四人の神となった。

怒りの神マグニカはマグマをふかせ大地を。

悲しみの神ソルキトエルジュの涙は海を。

喜びの神アローマニロアは花を撒き、玉で着飾った。

楽しみの神フォクセシグルは舞い風を起こした。

四人の神はそうして世界を創っていった。

だが、四人は決して協力して世界を創った訳ではなかった。
むしろいがみ合っていたのだ。

四人は我こそが絶対の神であると主張し、争いながら世界を創ったのだ。

だが、四者の力は拮抗。

決着はつかず泥沼な戦いとなってしまうていた。

その状況を打破すべく、喜びの神の眷族の希望の神ホリトロアは一つの提案をする。

『一つの入れ物に全ての神の力を等しく入れれば、どの神の力が大きいかが分かる』と、そうすれば争わずに決着がつくと。

四人はその提案を受け入れ、人を創った。

そして、人は争い、

『ほら見たか怒りこそが真に世界を支配するものぞ』

そして、人は慈しみ合い、

『見てごらんなさい、あの穏やかな我が子を見る顔を、喜びこそが世界を支配している』

そして、樂を舞い歌を歌う、

『なかなかいいものを創る、見てみなよ世界中で広がりゆくあの笑顔を。でも、もっともっと楽しくしなきゃね。それには・・・』
そして、涙が頬を濡らす。

『皆気づかないの・・・そう・・・じゃあ、仕様がないわね・・・世界が悲しみに包まれても知らぬふりなんて、ひどいわ・・・』

一向に決着のつかないのを責められる希望の神ホリトロア。

『いずれ出てきます、世界の命運を決める子が』

ホラトリアの預言通り、その子は生まれた。

愚者は育ち、やがて神に挑む。

怒りの神マグニ力は傲慢な愚者に怒り愚者を受けて立つ。

これを好機と見た他の神は愚者に手を貸し、神器を授ける。

七日七晩続いた戦いは愚者の勝利で終わった。

一時は喜んだ他の三人の神だったが長くは続かず、貸し与えた刃は次は己の首を落とすものとなったのである。

こうして人の身でありながら神となった愚者は、この世の春を謳歌する。

もちろんそれを快く思わない者もいた。

かつての四人の神の眷族であつた十三人の神だった。

愚者の神のご機嫌を伺いながら、彼らは地上にいた人に自分の力を授け、十三の種族を創り、愚者の神と戦わせた。

長い歴史を積み重ね、ついには十三人の勇者は愚者の神を封印する。そして、世界には疲弊し力の持たぬ十三人の神の眷族と十三の種族が残った。

「つと」

そこまで書いてクラウンは龍をあしらったガラスペンを置いた。

そして、天井を見上げた。

「神話は書いていてつまらないな。しかし、それでも書かざるを得ないのはそこに世界があるが故か。さて、まだまだ語るべきは多くあるようだ。どの物語から書くべきか」

クラウンは鈍色の龍の目を瞬かせ、自身の白い毛並みを整え唸る。

角をカリカリとかきながら紙の束の隣に置いてある仮面を見つめた。懐かしそうににやりと笑うクラウン。

まだその仮面をつけていたところから少しも時は経ってはいないと言
うのに。

「まあ、どこから書いても同じか。結末はもう分かっている話なの
だからな」

そう言っただけでクラウンはまた紙の束にインクを染み込ませていった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5486i/>

クラウン・ザ・フル

2010年10月18日21時05分発行